

2025年度 美術学部・大学院美術研究科 派遣交換留学生募集要項（4月選考）

美術学部・大学院美術研究科では、下記のとおり2025年度派遣交換留学生を募集します。

（※各大学の募集内容は、協定校の都合により変更となる場合があります。その際は速やかにお知らせしますが、応募を検討中の方はまずインターナショナル・コーディネータへご相談ください。）

記

1 協定校・派遣人数

ミラノ工科大学（Polimi）	イタリア／ミラノ	1名
国立高等美術学校（ENSBA）	フランス／パリ	1～2名
マグダレナ・アバカノヴィチ芸術大学(UAP)	ポーランド／ポズナニ	1名
中央美術学院（CAFA）	中国／北京	1名
韓国芸術総合学校 美術学部（K-Arts）	韓国／ソウル	1名

※ 国立高等美術学校（ENSBA）の博士（後期）課程学生の受け入れは終了しました。

※ 2025年度は、ロイヤル・カレッジ・オブ・アート（RCA／英）への派遣交換留学生の募集は行いません。（2026年度以降も同様となる見込みです。）

（各校詳細は別紙【交換留学・交流協定校】及び国際交流ウェブサイトを参照。）

2 留学日程

2025年9月～2026年1月中旬

（具体的な期間は大学によって異なるほか、事前に語学学校通学、オリエンテーション等、準備期間が必要な場合があります。）

3 留学費用

留学費用は自己負担とする。

（現地の経済状況によりますが、渡航費、生活費、制作費、現地での研修費等に総額約120万円～150万円程度が必要）

4 費用補助及び奨学金

- ・ 大学から交換留学生派遣費用を補助

【参考実績】30万円/人（派遣者数等に応じて減少する場合があります。）

※ 今年度から派遣交換留学奨学生制度は廃止となりました。代わりとなる奨学制度については現在検討中です。

※ 美術教育後援会会員には、同会より別途補助を予定

5 学費

本学の授業料を納めることで協定校への入学料及び授業料は免除になります。

6 選考日程

(1) 書類受付

2025年4月11日（金）16時（厳守）

※16時を過ぎたものは一切受け付けません。

応募フォーム QR コード



(2) 応募方法

以下の応募フォームからお申込みください。

<https://forms.gle/fvyMrRBzXgbHyR7D7>

- ・ 証明書やポートフォリオ等の添付書類も上記フォームから pdf 形式等で提出してください。
- ・ 大学発行の学生メールアドレス (@st.kcu.ac.jp) へのログインが必要です。

(3) 面接

4月15日（火）午前中（対面実施）

面接順は4月14日（月）13時までに学生メールアドレス宛にお知らせします。

(4) 結果発表

4月21日（月）午後（予定）

※交換留学生に決定した場合でも、今後の社会情勢によっては、大学として派遣を取り止めたり、協定校から募集や受入内諾が取り下げられたりすることがあります。また、当初の予定より大幅に留学期間が変更される場合があります。予め了承の上、応募してください。

7 応募資格

- ・ 海外生活に適応できる能力と留学に必要な語学力を有していること。
- ・ 原則として、派遣時に最終学年の学生は、交換留学までに交換留学期間中の後期の各自の専攻が開講する必修科目を除く卒業・修了に必要な単位が全て取得できていること。

8 提出書類

- (1) 応募願書 (Google フォームにより、適宜資料を添えて応募すること)
- (2) 作品ポートフォリオ (芸術学専攻は、論文等の写し)
- (3) 推薦状 (大学院生は担当教員、学部生は所属専攻の教員の作成によるもの。日本語可)
- (4) 語学の能力を証明する書類 (TOEIC、TOEFL、IELTS、英検等の証書) がある場合は、添付資料として提出しても良い。
※書類(2)～(4)は全てデータ (pdf 形式) を Google フォーム経由で提出すること。

9 審査基準

以下の審査基準に基づいて、派遣交換留学生の書類・面接審査を行います。

- (1) 希望大学への志望動機が明確に説明できているか。
- (2) ポートフォリオ・作品・論文等のレベルが派遣に足るものであるか。
- (3) 留学期間中の研究計画に具体性があり、留学後も含め制作・研究に対する意欲と明確な方向性が提示できているか。
- (4) 留学に必要な語学能力を有しているか。
- (5) 語学学習・渡航準備などの計画が適切に立てられており、実行性があるか。
- (6) 担当教員と相談の上、交換留学前後の履修計画が適切に立てられているか。

【その他、参考とする資料】

- ・ 学部の語学成績 (学部生及び大学院内部進学者)
 - ・ 修士入試成績 (総合成績／順位／語学成績)
- (※審査終了後、選外者は選外理由を開示請求できます。)

10 履修登録及び単位の扱い

- ・ 交換留学の期間について、本学の学科科目は一切登録することができません。各自の専攻が開講する必修科目のみ登録できます。
- ・ 協定校での修了証明書、留学レポート、帰国報告会での報告内容等を参考に、本学の各自の専攻が開講する必修科目として単位を認定します。学科科目としての単位認定はしません。
- ・ 但し、大学院修士課程の「特殊演習」(実技専攻 1 単位及び芸術学専攻 2 単位) については、別途レポートが課される場合があるなど、単位認定の方法が専攻により異なります。単位認定の方法について、各自で確認すること。

11 語学

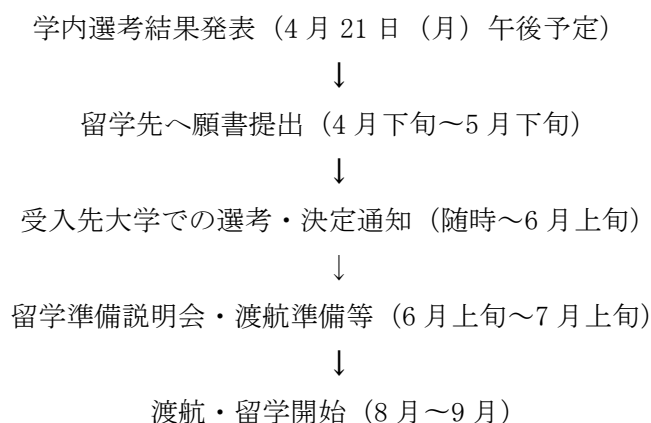
- ・ 留学には高いレベルの語学力が要求されるため、早い段階から準備を行うこと。
(目安として、英語の場合は英検 2 級または TOEIC (Listening & Reading Test) 550 点程度、フランス語の場合は仏語検定 4 級程度以上の語学力が望ましい。その他の言語については、派遣先国・大学により必要な語学レベルや使用言語が異なるため、各自で調べ準備を行うこと。)

- ・ 出願書類は英語で作成する必要があります。大学によっては語学能力証明書の提出を求められる場合があります。

1 2 派遣生内定後の注意事項

- ・ 学内選考を経て派遣生に決定しても、協定校・希望専攻へ交換留学が確定したわけではありません。本学より協定校へ申請書類を送り、審査を経て派遣が決定します。大学によっては希望専攻への受入を断られる場合もあります。
- ・ 協定校への申請書類の作成は、内定後すぐに申請書類作成を各自の責任で行うこと。インターナショナル・コーディネータがサポートしますが、作成には時間がかかります。各自スケジュール調整には十分注意してください。
- ・ 定期健康診断の結果を協定校へ送る場合があります。4月初旬に本学が行う定期健康診断の全項目を必ず受診すること。
- ・ 航空券の手配、保険加入（必須）、滞在先手配、ビザ取得など、出発のための準備は全て自分で行うこと。（事前に留学準備説明会を開催します。）
- ・ 大学院生は、渡航前に研究計画書を提出すること。
- ・ 定められた留学期間内に修了すること。自己都合による留学期間の短縮・延長は一切認められません。また、自己都合により定められた留学開始時期に渡航できないことが判明した場合、派遣を取り消す場合があります。
- ・ 留学中の定期レポートの提出、および帰国後の学内報告会にて報告を行うこと。
- ・ 原則として、留学する年度に卒業・修了となる学生は、その年度の卒業制作・修了作品論文等審査を受けること。

1 3 選考結果発表以降のスケジュール



1.4 その他

- この制度を利用した留学は、在学期間中1度限りです。
- 本交換留学制度は、大学の代表者として交流のために派遣されるものであり、個人的な留学ではありません。
- 3回生時に留学を希望するデザイン科の学生は、2回生の応募時に3回生以降に選択する専攻を必ず決定し、当該専攻の教員と留学について相談のうえ承認（推薦状）を得ること。
- 留学を検討している学生は、インターナショナル・コーディネータ（intl-r@kcua.ac.jp）へ事前に相談することをお勧めします。
- 応募受付については、教務学生課美術教務担当（fineart@kcua.ac.jp）までお問い合わせください。

(別紙)

【交換留学・交流協定校】

- * 以下の情報は年度によって変更される場合があります。
- * 受入専攻など、各校の詳細はホームページ等で確認してください。

大学名・概要	Politecnico di Milano ミラノ工科大学 (Polimi) イタリアでインダストリアル・デザインが学べる唯一の国立大学。建築、デザイン、工学の分野で6学部があり、特に建築、デザイン学部からは国際的に著名な建築家、デザイナーを数多く輩出し高い評価を受けている。国際交流に積極的で留学生の受入数は欧州最大規模。本学とはデザイン学部が交換留学を行っている。		
国／都市	イタリア／ミラノ	HP : https://www.polimi.it/en/exchange-students-incoming/	
創立年	1863年	協定開始年	2001年
学期	2学期制 (10～2月／3～7月) * 留学期間は10～2月 (秋学期)		
派遣人数	1名	対象学年／対象専攻	学部3回生・修士1回生・博士1・2回生／デザイン専攻
ミラノ受入専攻	※デザイン専攻のみ (Undergraduate) Communication Design, Product design, Fashion Design, Interior Design, Interaction Design (Graduate) Communication Design, Design & Engineering, Design for the Fashion system, Digital & Interaction Design, Integrated Product Design, Interior and Spatial Design, Product Service System Design		

大学名・概要	École Nationale Supérieure des Beaux-arts 国立高等美術学校 (ENSBA) フランス最難関の国立美術学校の一つ。建築、彫刻、絵画、版画の分野で工房制度とアカデミズムを教育の中心とし、特に建築や装飾彫刻の分野では美術史に名を残す芸術家を輩出してきた。専攻には分かれておらず、それぞれの教員が主宰するスタジオに所属するというスタイルで、5年制のプログラムで、高度な技術習得コースから、実験的な現代美術まで幅広い分野の美術教育を展開している。		
国／都市	フランス／パリ	HP : http://www.beauxartsparis.com/en/	
創立年	1816年	協定開始年	1999年
学期	2学期制 (10～12月中旬／2～5月) * 留学期間は10～12月中旬 (秋学期)		
派遣人数	2名	対象学年／対象専攻	学部3回生以上・修士 ※博士 (後期) 課程在籍者は応募不可 ※デザイン専攻在籍者は応募不可
ENSBA受入Studio	- Studio professors https://beauxartsparis.fr/en/teachers		

大学名・概要	Magdalena Abakanowicz University of the Arts Poznan マグダレナ・アバカノヴィチ芸術大学 (UAP) ポーランド国内唯一の芸術専科大学にして、芸術分野における最大の公的学術機関。総学生数は約1500名、教職員数は約250名。8つの学部に14専攻があり、英語で学べるコースも多数存在する。すべての学生に開放しているスタジオや工房が総数100以上あり、芸術の分野に関わらず領域横断的に学ぶことができる。ポズナン市内中心部にある複数のギャラリーとも強いネットワークをもつ。		
国／都市	ポーランド／ポズナニ	HP : http://uap.edu.pl/	
創立年	1919年	協定開始年	2019年
学期	2学期制（10～1月／2～5月）＊留学期間は10～1月中旬（秋学期）		
派遣人数	1名	対象学年／対象専攻	修士・博士／全専攻
UAP 受入専攻	Animation & Intermedia, Architecture & Design, Interior & Stage Design, Art Education & Curatorial Studies, Graphic Arts & Visual Communication, Photography, Painting & Drawing, Sculpture		

大学名・概要	Central Academy of Fine Arts, China 中央美術学院 (CAFA) 中国の美術大学の中で、最も歴史が古く、美術教育機関としても最高峰とされる国立美術大学。世界的に活躍する著名なアーティストを教師陣に迎え、伝統的な芸術から現代アートにいたるまで幅広い分野で世界的に活躍する作家を数多く輩出している。ファイン・アート、デザイン、建築、人文学分野において多岐にわたる専攻がある。学術性、実験性、実践性と多学科の総合発展という現代美術教育モデルを推進している。		
国／都市	中国／北京	HP : http://www.cafa.edu.cn/	
創立年	1918年	協定開始年	2012年
学期	2学期制（2～5月／9～12月）＊留学期間は9～12月（秋学期）		
派遣人数	1名	対象学年／専攻	修士・博士課程／全専攻
CAFA 受入専攻	Oil painting, Printmaking, Mural painting, Sculpture, Experimental and Sci-Tech Art, Architecture, Design, ※Chinese painting は中国語が堪能な学生のみ応募可能		

大学名・概要	Korea National University of Arts 韓国芸術総合学校 (K-Arts) 1992年に設立された国内初の4年制国立芸術大学。音楽院、舞踊院、演劇院、映像院、美術院、伝統芸術院の6学部がある。国内トップレベルの芸術大学として、国内外での美術、デザインの各分野で活躍するアーティスト、デザイナーが教員を務めている。芸術分野の人材を育成する為の実践的環境が整っており、近年、若手の才能あるアーティストを多数輩出している。美術は各分野の垣根を廃した教育システムで学生は関心がある領域のスタジオで研鑽を積む一方、ワークショップ、レクチャー等で異なる分野の技法を学ぶこともできる。		
国／都市	大韓民国／ソウル市	HP: http://www.karts.ac.kr/en/main.do	
創立年	1992年	協定開始年	2015年
学期	2学期制 (3～6月／9～12月) * 留学期間は9～12月 (秋学期)		
派遣人数	1名	対象学年／専攻	学部3回生以上, 修士／全専攻 ※博士(後期)課程在籍者応募不可
K-Arts 受入専攻	※School of Visual Arts (美術院) のみ Fine Arts, Architecture, Art Theory ※Design は韓国語が中～上級 (TOPIK level4 程度) の学生のみ応募可能		

※下記4校の2025年度派遣留学生募集は終了いたしました。

- ・ アールト大学 芸術・デザイン・建築学部
- ・ ナスカド大学
- ・ ベルゲン大学 美術・音楽・デザイン学部
- ・ 国立高等装飾美術学校(ENSAD)